

## 認知症と服 始まりは…



服が山積みなのに  
同じ服ばかり  
着ている

### 認知症かも?!

**タイプ1 花よさんの場合**  
ハッキリ思い出せないので  
強く思い込む。



#### 対応

- ・事実かどうかではなく、  
あつたはずのものがない、わからないといった  
**不安に寄り添い、本人の「気持ち」に共感する**
- ・他の失敗や記憶障害の受け入れ難さから  
服にこだわることがあるので  
**持ち物は極力シンプルにし  
生活全体をわかりやすく**

あまり続くなれば他の人が管理



服が山積みなのに  
同じ服ばかり  
着ている

### 認知症かも?!

**タイプ2 花ギうさんの場合**  
気候(あつさ・さむさ)が  
わからぬ。



#### 対応

- ・高齢者は予備的な体力が少なく、  
気候の変化の影響で体調を崩しやすいので  
**自覚しにくい変化に注意**
- ・運動、おしゃべり、温かい飲み物など  
**服を着こむ以外の方法で安心感、  
温かさを感じてもらう**

介助者が着替えの管理を

## 認知症って?

- ・短期記憶障害(たんききおくしょうがい)  
昔のことは覚えているが、さっきあったことを忘れる
- ・見当識障害(けんとうしきょうがい)  
人、場所、時間がわからなくなる

- ・失語(しつご)  
言葉がわからなくなる
- ・失行(しちゅう)  
ご飯の食べ方など動作ができなくなる
- ・失認(しつにん)  
ご飯、道具などの物や状況がわからなくなる

うれしい、はずかしい  
人の役に立ちたいなどの  
感情はそのまま!



**タイプ3 花えさんの場合**  
「ちゃんとしない」と  
言われていると感じムキになる



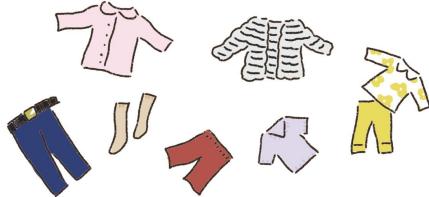
#### 対応

- ・汚れているからと思わせずにトイレのついでなどにさりげなく、さっと回収する
- ・お出かけ、来客、料理の前に、など  
**着替えるキッカケ、楽しみを作る**

お手入れしやすい服を、  
互いに楽なタイミングで   
着替える習慣に

さらに  
重症になると…

動作も難しく、介助での着替えに。



その素材・形・枚数が  
本当にずっと必要?

服へのこだわりが生き様!



介助者が管理すると  
尊厳を奪う?

本当にそうでしょうか?